

割岩橋ライトアップ事業について

◆ 事業の概要 ◆

この事業は、飯能河原の昼の“アクティブな空間”から夜の“癒しの空間”への移り変わりと“四季折々”の変化を“光”で演出することにより、飯能河原周辺エリアを埼玉県内No.1はもとより全国においても屈指の水辺空間をめざすものです。

12基のスポットライトによりアーチ部分を夜間空間に浮かび上がらせ、歩行者の安全確保を考慮しながら、欄干部には総延長170mのLEDライン照明を配して歩道部分を照らしながら、大型カラーLED照明により橋全体を多彩な色彩で照射します。また、橋周辺の樹木などにもライトアップを施し、一体的な夜間景観の演出を行います。

LED照明の活用により、飯能河原での様々なイベントとのコラボレーションが可能になります。

◆ 事業コンセプト ◆

「夜空にやさしく灯る心象風景」

心象風景とは、現実ではなく心の中に思い描いたり、浮かんだり、刻み込まれている風景のことです。

飯能河原の景観に相応しいライトアップとは、現代的な賑やかな光ではなく、周囲の環境に溶け込む、やさしく落ち着いた光です。美しくライトアップされた割岩橋を、夜の飯能河原に浮かび上がらせ、新しくもどこか懐かしい、人の心に刻み込まれる心象風景を創り出します。

◆ セールスポイント ◆

《イメージ画像》



国内初採用の 「プロジェクタースポットライト」

照明機能と画像投影機能を融合した装置。屋外専用機の設置により、橋の歩道部などに画像やロゴなどを映し出し、四季折々の景色にあわせたライトアップが可能になります。

この屋外専用機(イタリアでの受注生産)は、国内での採用事例はまだないため、オンリーワンのライトアップが可能になります。



《照射実験画像》

担当者 観光・エコツーリズム推進課
課長 青田精一
連絡先 TEL 042-973-2111